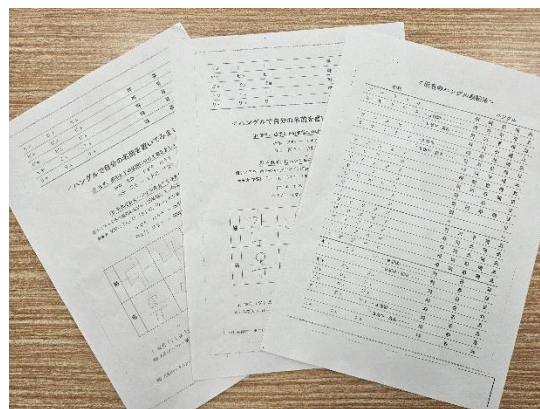
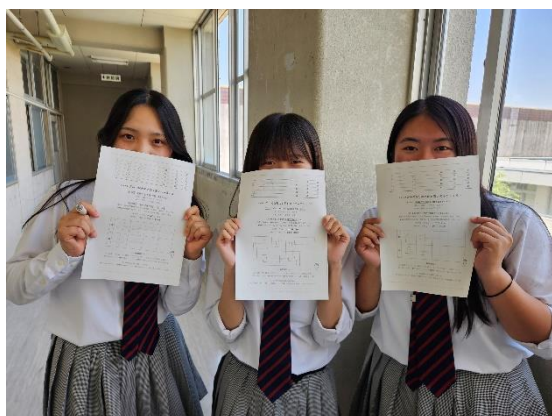


## 国際英語科 2年 学校設定教科ワールド・スタディーズ 講演会「韓国生活や文化、韓国から見た日本について」

6月9日（金）の5・6限に、国際英語科の韓国修学旅行の事前学習の一環として、韓国の文化や言語について学ぶ機会を持ちました。講師は、例年名東高校がお世話になっている全香仙（チョン・ヒャンソン）さんです。元気な全さんにつられて、生徒たちは元気に韓国語で挨拶をし、自己紹介の仕方や基礎的な韓国語を学びました。また、韓国の社会やK-Popなどの文化についても話題にいただき、多くの生徒たちがより一層韓国に興味を持つきっかけとなりました。

さらに、韓国語で自分の名前を書くことにもチャレンジしました。初めてハングルを書く生徒が多かったものの、しっかり仕組みを理解しながら、みんな一生懸命書いていました。

この講演会で学んだことを生かして、10月に行われる韓国修学旅行では、姉妹校の城南外国語高校の生徒たちと積極的にコミュニケーションをとってけると期待しています。



### 生徒の声

- 韓国語での挨拶や、お店に行った時の会話など修学旅行で活用出来る様々な言葉を知ることが出来ました。また、自分の名前を韓国語で書くことが出来て、これまで以上に韓国語に興味を持つことが出来ました。
- 韓国の国旗の名前や国花を知りました。その時に日本のは知っていますか？と聞かれて、日本のものも知らなかったのが日本についてあまり知らないことを自覚しました。
- 近くの人との会話練習を通じて習ってすぐ口に出して練習してみる事の大切さも学ぶことが出来ました。耳が覚えているうちに言ってみると発音も近くなるし覚えるのも早い気がしたので、どの言語でも活かしていけたらと思いました。
- 韓国語は全て記号のように見えてしまって、何となく親しみにくかったが、しっかりとルールを理解して、実際に発音したり会話をしたりしたら、親近感がわいた。忘れないように少しずつ勉強しようと思った。